

神戸大学 国際文化学部・国際文化学研究科

2017

トロント大学夏季海外研修

説明資料

2016年12月20日（火）12:30～13:10

F棟 401教室

Summer English Language Program at the University of Toronto



August 26- September 26, 2017

School of Continuing Studies

University of Toronto, CANADA

[<http://english.learn.utoronto.ca/>]

本資料の内容

- 趣旨説明
- トロント大学の紹介、研修の概要、日程、費用、申込方法等
- 危機管理プログラム OSSMA

添付書類

- English Language Training Programs for Students from Kobe University
- 申し込み用紙
- 同意書

本研修の趣旨

本研修は、神戸大学国際文化学部・国際文化学研究科の学生諸君の英語運用能力を高め、あわせてカナダ、北米の文化・社会に触れ、異文化に対する理解を深める機会を提供するもので 2015 年度から開始したものです。本研修の目的は、海外で集中的に研修することによって、効果的に英語運用能力を高めるとともに、異文化に直接触れ、幅広い教養と視野を養成することにあります。また、今後、中・長期の海外留学をしようという学生諸君にとっては、その準備段階としても役立つでしょう。

また 2016 年度から、ボランティアプログラムを通じてカナダトロントの多文化社会についてのフィールドワークを行うコンポーネントが加わりました。英語研修部分、フィールドワークの部分のそれぞれについて単位認定の申請をする事が可能です。

本研修の成績を以て学部生は次の単位認定の申請を行うことができます

- 外国語実習（英語）（1 単位）（学部全学年）と、
- 海外研修（1 単位）（2017 年度学部 3-4 回生）あるいは
総合教養科目 1 単位（2017 年度学部 1-2 年生）

トロント大学夏季海外研修の概要

【募集人数・対象者】

- 12 名程度
- 神戸大学国際文化学部正規生、国際文化学研究科正規生
（募集時、派遣時に休学中の者は除く）

※グローバル関連事業実施委員会において、書類審査・面接（予定）により参加者を決定します。

※トロント大学夏季海外研修に参加を希望する在学生（2017 年度に 2 年次以上の人）は、2017 年 1 月 30 日までに必ず申し込みをして下さい。2017 年度に 2 年次生以上を対象に募集をするかどうかは未定です。

【受入機関】

School of Continuing Studies, the University of Toronto
[<http://english.learn.utoronto.ca/>] [<http://www.utoronto.ca/>]

トロント大学(1827年創立)はカナダ中東部オンタリオ州、その州都でカナダ最大の都市であるトロントにある名門の総合大学です。7万人以上の学生を有し、2016-2017の世界大学ランキングで22位になっています。留学生も8,000人以上おり、トロント大学のEnglish Language Programは、ESL(第二言語としての英語)教育を専門として50年以上の経験を持ち、国際的に高い評価を受けています。



【プログラム】

English Plus

月～金 午前9時～午後1時 英語レッスン 4週間

(現地でのプレースメントテストを受け、5段階のレベルに分かれる)

月～金 午後 ボランティア活動およびフィールドワーク(週末の場合もあり)

木 午後2時～4時 Conversation Café (オプション)

その他、各種、有料、無料の課外活動があります。(オプション)

【日程】

8月26日(土) 伊丹空港出発(羽田経由)

8月26日(土) トロントピアソン空港到着

8月28日(月)～9月22日(金) English Plus プログラム

9月25日(月) トロントピアソン空港出発

9月27日(火) 羽田経由で伊丹空港到着、解散

【滞在先】

全日程でホームステイを利用します。

ホームステイ費用には、朝晩2食、空港-ホームステイ先間の往復の送迎を含みます。

【費用】

総額 466,000円(概算)

費用の詳細については神大生協作成の資料および説明会での補足情報を参照のこと。

【申込・受付期間】

所定の書式により電子ファイルと紙媒体の両方で、下記期間中に国際文化学部・国際文化学研究科教務学生係に申し込んで下さい。

2016年12月22日(木)～2017年1月30日(月) 17:00(厳守)

※本研修の日程が、集中講義や試験等と重なっていないかを十分に確認すること。
(キャンセル代金が発生した場合は、自己負担になります)

【研修生決定】

2017 年 2 月第 1 週あるいは第 2 週に書類と面接（予定）により研修生を決定します。選考結果は掲示により行います。掲示については、応募者全員に電子メールで連絡します。

【オリエンテーション】

有意義で実りある研修にするために、出発までにオリエンテーションと事前実習(5h)、帰国後に事後実習(5h)が行われます。研修生は全てのオリエンテーションに、またフィールドワークに参加する人は全ての実習に出席することが必要です。以下は実施の予定です。実際の日程については参加決定者に後日連絡します。

- 第 1 回 5月下旬予定
研修の諸注意、各種申込用紙の記入方法の確認
参加申込書、緊急医療処理承諾書（保護者署名捺印）、パスポートのコピー（顔写真のページ）、参加費用振り込み等の書類を提出
- 最終回 8月下旬（出発直前）予定
OSSMA 誓約書（本人・保護者署名捺印）。旅行準備、ホストファミリー、スケジュール等の最終確認

【事前実習と事後実習】

本研修のフィールドワークやボランティア活動部分はグローバルチャレンジプログラムになっており、研修前に事前実習を数回、研修後に事後実習を数回実施します。グローバルチャレンジプログラムに参加して必要な要件を満たした上で単位申請し、共通教育の総合教養科目の単位を取得できます。

【教員の随行】

最初の 1 週間程度、教員 1 名が随行する予定です。

【OSSMA 危機管理プログラム・学内オリエンテーション】

6、7 月に開催されるオリエンテーションに、いずれか都合の良い日時に 1 回のみ出席すること。OSSMA のオリエンテーションの日時は追って連絡します。

【JASSO 奨学金】

本プログラムは、日本学生支援機構(JASSO)の平成 29 年度海外留学支援制度(協定派遣)奨学金に出願しています。採択の場合、参加者は奨学金を申請できます。

【授業料等の送付、航空券の手配】

トロント大学への授業料等の送付、航空券の手配は神戸大学生生活協同組合が代行します。

【本プログラムに関する問い合わせ先】

田中順子教授 jtanaka@kobe-u.ac.jp

2017 トロント大学夏季海外研修参加申込の留意点

1. 参加申込にあたっては、保護者ないしはご家族と十分に話し合った上で、申し込んで下さい。また、神戸大学の授業、試験、行事、部活動のスケジュールなども十分に確認した上で、参加申し込みを行って下さい。英語研修だけの申し込みも可能ですが、英語研修とフィールドワーク/ボランティアの両方を行う学生を優先します。
2. この申し込みは先着順ではありません。書類および面接によって研修生を決定します。
3. 神戸大学の学生として恥ずかしくない行動をとることができる学生の参加を期待します。書類提出の期限、オリエンテーションや実習への出席、団体行動に対する意識など、規律ある行動をとるように心がけて下さい。このようなことが遵守されない場合は、参加を取り消すことがあります。
4. 本研修の海外渡航期間を個人的に変更することはできません。定められた日程で出国、帰国することをあらかじめご承知おき下さい。規定の行程に従うことができない場合は、本研修への参加は認められません。
5. 本研修生に決定した学生で、パスポートを未取得の者は、ただちに申請手続きに取りかかって下さい。
6. 本研修では、全日ホームステイ先に滞在します。
7. 本研修の成績を以て「外国語実習（英語）（1単位、全学年対象）と、海外研修1単位（2017年度学部3-4年生）、総合教養科目1単位（2017年度学部1-2年生）の単位認定の申請を行うことができます。
8. 総合教養科目の単位申請には、研修への参加のみならず事前実習・事後実習への参加が必要です。
9. 申し込み後は、研修までの準備のために、「オリエンテーション」が3回（予定）開催されます。全てのオリエンテーションに必ず出席して下さい。
10. 本学の海外研修に参加する学生は、「OSSMA 危機管理プログラム」への登録と、学内開催のオリエンテーションへの参加も義務付けられています。具体的な手続きについては、教務学生係から指示します。なお OSSMA に関する費用は原則大学が負担します。
10. 海外でもメールがチェック可能で、国内でも頻繁に使用するメールアドレスを取得して報告して下さい。ただし、アドレスには akane.yamada@domain.com のように氏名を使用し、不必要な文字や数字が入っていないようにして下さい。
11. 研修期間の重なる、学内の他の海外研修と重複して申し込むことはできません（交換留学は除く）。一方のプログラム参加が決定したら、速やかに他方のプログラムを辞退して下さい。